

ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ・ ファンドSA（適格機関投資家限定）

ありがとう投信
Ariгато Asset Management Inc

※弊社が組入れているファンドの中で、マーケットコメント等の提供があるものについて、直近の内容を掲載しております。

運用：日本コムジェスト株式会社 <http://www.comgest.co.jp/>

基準日：2010年2月26日

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	MSCI業種分類	比率
1	SYNTHES INC	スイス	ヘルスケア	6.3%
2	CAPITA GROUP PLC	イギリス	資本財・サービス	6.2%
3	DANONE	フランス	生活必需品	6.1%
4	RECKITT BENCKISER	イギリス	生活必需品	5.8%
5	ROCHE HOLDING AG	スイス	ヘルスケア	5.8%

※ 比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

<運用概況>

2010年2月の欧州金融市場は、今月もわずかに下落傾向が続きました。ギリシアと同様に、スペイン、ポルトガルのような他の国も財政懸念に直面し、欧州の金融システムはそれらの問題から悪影響を受けています。ユーロも引き続き弱含んで推移しました。当面の間、欧州の景気回復は一時的なままです。米国の連邦準備制度理事会は金融市場の正常化に向けて、公定歩合を25bp引き上げて0.75%としました。

ファンドが組み入れている多くの銘柄で、2009年度の業績が発表されました。多くの企業は、現在の危機に対して強い抵抗力を示した一方で、いくつかの企業は2010年の明確な目標値の発表に躊躇し、いくぶん不透明なものとなっています。一般的に、エマージング諸国が2010年の成長の原動力となっていると言えます。先進国における工業部門に対して、徐々に投資が戻り、景気回復の初期の効果が現れてきているのを感じます。このことはソフトウェア企業が設定した目標によって示されています。

SAPは4～8%のオーガニックグロースを、またDassault Systemsは2～4%を見込んでいます。しかしながら家計支出は、失業への不安や借入が減少したことから、更に控えられたままです。Danoneは、安定した利益率の下で2010年の売上高のオーガニック成長が少なくとも5%となると予測していますが、純利益の成長を提示していません。Reckitt Benckiserは2009年の既存店ベースの売上高が8%伸びたことを発表しており、業界を引き続き相対的にアウトパフォームする見通しを持っています。また同社は、為替レートを一定とした場合に売上高が5%伸び、営業利益が10%成長することを予測しています。医療テクノロジーの分野では、SynthesとStraumannの業績は引き続きそれぞれの業界をアウトパフォームする見通しを持っていますが、見通しが不透明であることから、現在のところ両社は2010年の業績見通しの大幅な改善を明確にしていません。

以上